

OPINION

中部経済新聞

ナビゲーター

アルジェリアのムラドです。2022年のJICA(国際協力機構)研修を懐かしく思い出します。当時私は、ケーブルを取り扱う国営企業の経営者でした。私は研修中に作成する行動計画を提出できずでしたが、研修で得た情報はとても有用でした。私はそれらの原則を母国で適用し、結論を共有することを目的にしようと思いました。不運なことに、私が3年間経営を担当した企業は経済的、社会的、人的な課題に直面していました。私は自分の時間を職務、同僚、家族のために捧げようと思いました。

日本への期待
世界各地から

139

研修から学び、現在母国で取り組むのは

会社の置かれている微妙な状況に対処するために、私たちは純粹に経済的な、また先を見据えた回復戦略を実践しました。同僚と従業員の心配ごとを取り除き、彼らの日々の生活が楽になるよう努めました。

段階的に上を目指すアプローチは十分ではありませんでした。何人かは、山の頂上にすぐ立ち上りました。牧草地を横断し、のどの渇きを癒すことも、休むこともせずです。彼らの原則は「私は願う、それゆえ私は欲する」で

アルジェリアから

す。忍耐も、感情も、そして心もなく…。

しかし現実がわれわれを早々と捉えることになりました。関係者全員の支援なしには、一見不可能と見える目標に到達することはできません。かくして私は昨年の9月に会長、CEOを務めた企業を去ることになりました。

現在は、通信事業会社の情報システム、クラウド、セキュリティを扱う部門を担当する責任者として働いています。これまでの経歴とは少々ずれていることは認めなければなりません。その役割と責任の主要部分は、この会社のITリソースを活用し、ITおよび通信のためのリソースを確保し、デジタル分野に関する目標を向上させることです。

企業は、単なる経済的な物体ではありません。企業を形づくり、富を生み出すのは結局、人です。人々には、人々を必要とします。ビジョンや戦略を作り、その考えを関係者に教え説明します。この段階を種まきとすると、収穫は後に共有の財産となります。人は一歩ずつ改善し、必要に対応することで、必然的に流れ全体の強化につながり、サービスや製品を最高の品質に向上させることになり

ます。忍耐力も、感情も、そして心もなく…。

企業は、単なる経済的な物体ではありません。企業を形づくり、富を生み出すのは結局、人です。人々には、人々を必要とします。ビジョンや戦略を作り、その考えを関係者に教え説明します。この段階を種まきとすると、収穫は後に共有の財産となります。人は一歩ずつ改善し、必要に対応することで、必然的に流れ全体の強化につながり、サービスや製品を最高の品質に向上させることになり

企業は、単なる経済的な物体ではありません。企業を形づくり、富を生み出すのは結局、人です。人々には、人々を必要とします。ビジョンや戦略を作り、その考えを関係者に教え説明します。この段階を種まきとすると、収穫は後に共有の財産となります。人は一歩ずつ改善し、必要に対応することで、必然的に流れ全体の強化につながり、サービスや製品を最高の品質に向上させることになり

企業は、単なる経済的な物体ではありません。企業を形づくり、富を生み出すのは結局、人です。人々には、人々を必要とします。ビジョンや戦略を作り、その考えを関係者に教え説明します。この段階を種まきとすると、収穫は後に共有の財産となります。人は一歩ずつ改善し、必要に対応することで、必然的に流れ全体の強化につながり、サービスや製品を最高の品質に向上させることになり

企業は、単なる経済的な物体ではありません。企業を形づくり、富を生み出すのは結局、人です。人々には、人々を必要とします。ビジョンや戦略を作り、その考えを関係者に教え説明します。この段階を種まきとすると、収穫は後に共有の財産となります。人は一歩ずつ改善し、必要に対応することで、必然的に流れ全体の強化につながり、サービスや製品を最高の品質に向上させることになり

私は日本を実際に訪ねたことがありませんが、機会があれば文化を体験したいと思っています。日本の企業に根付いている文化、習慣、精神性は、歴史によって形作られたより広い文化一般、宗教、哲学的な伝統を反映していると信じます。浮き彫りになる要素として、個々別々ではなく全体での改良を目指す考え方としての集団主義、階層と役割の尊重、調和の重要性、余分なものも無駄もなくすること、成果を上げること、恥を知ることが挙げられます。

ですから、いつの日かの日本訪問を心待ちにしています。

【ムラド・ベンユネス、リム中産連】

(月曜日に掲載)